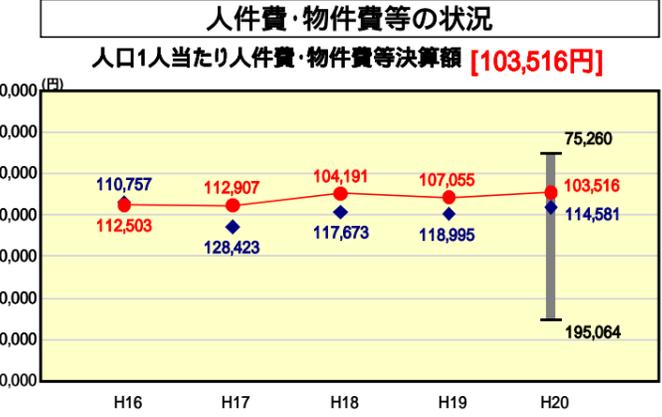
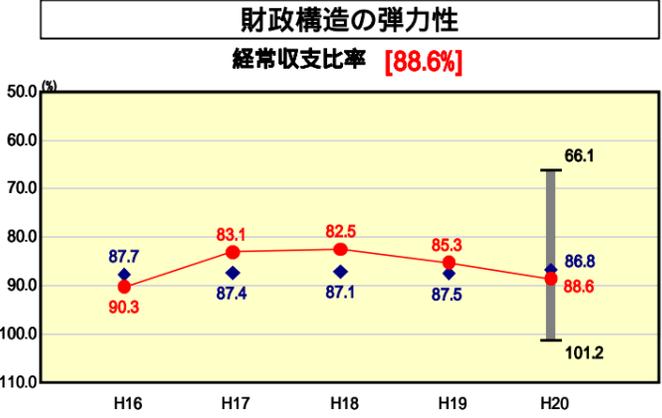
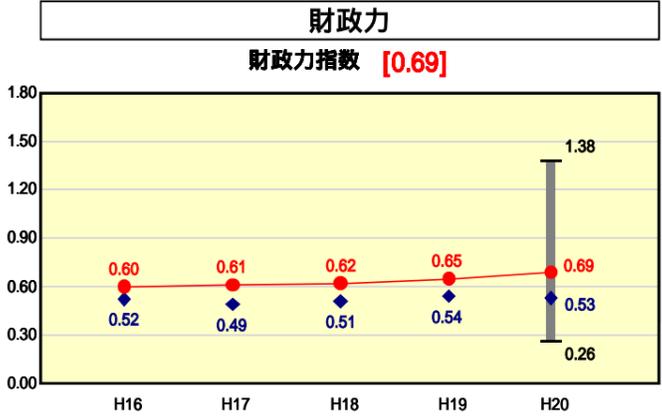


市町村財政比較分析表(平成20年度普通会計決算)



人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし 人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

【全般】
上図の七角形が類似団体平均より大きい。これは、類似団体に比べ健全財政であることを示している。

【財政力指数】
工業団地グリーンテックみたくへの優良企業の誘致が進み、類似団体と比較して税収が多いためである。全国市町村平均、県内市町村平均いずれの数値より高い水準にある。今後も町税等の収納率向上を図るなど、財政基盤強化に努める。

【経常収支比率】
類似団体平均より若干高くなっている。要因としては、町の重要施策のひとつである少子化対策及び子育て支援対策として、福祉医療費等の福祉制度の充実を図っているためである。また、年々経常収支比率が高くなってきており、財政の硬直化が進んできている。今後も、義務的経費の抑制を図り、現状水準を維持するよう努めていきたい。

【人件費・物件費】
類似団体平均より低くなっている。全国市町村平均、県内市町村平均いずれの数値よりも低い水準にある。これは経費節減努力の結果と考える。今後も引き続き、人件費、物件費の適正化に努め、この水準を維持していきたい。

【ラスパイレス指数】
類似団体平均並みである。職務・職責、能力、勤務実績に応じた給与と制度を構築し、人事考課により査定昇給を行なっていることにより、職員のモチベーションの向上を図り、活気ある職場づくりを行なっている。総職員数が類似団体より少なく、少数精鋭を目指し総人件費の抑制を図っている。今後も引き続き給与の適正化に努める。

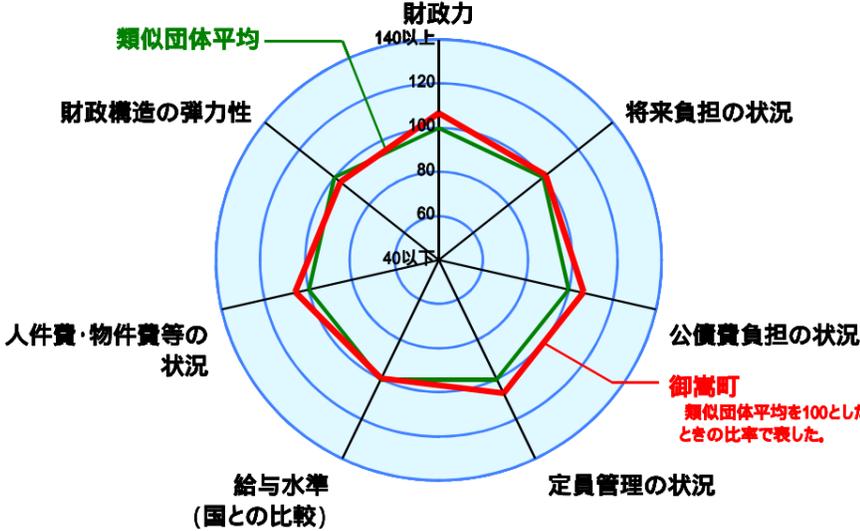
【将来負担比率】
類似団体平均より将来負担比率が低く、将来に対する負担が小さいことを示している。今後も引き続き、新規事業の選択を慎重に行うとともに、スクラップ・アンド・ビルドを行いながら、新規発行地方債の抑制に努め、この水準を維持していきたい。

【実質公債費比率】
過去からの起債抑制策により類似団体平均より低くなっている。今後も引き続き、新規事業の選択を慎重に行うとともに、スクラップ・アンド・ビルドを行いながら、新規発行地方債の抑制に努め、この水準を維持していきたい。

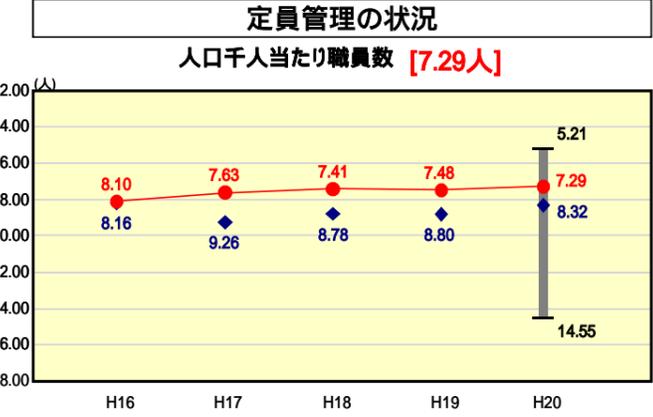
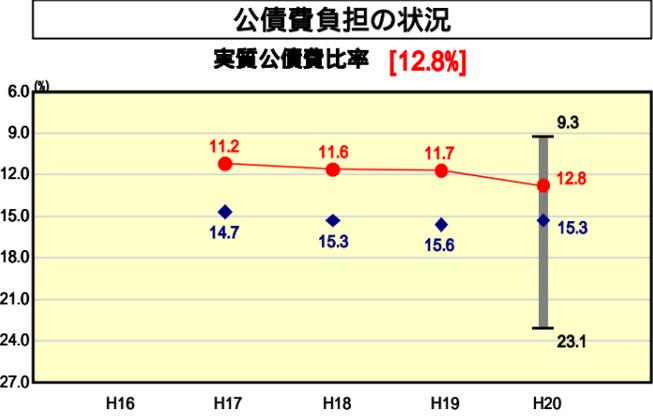
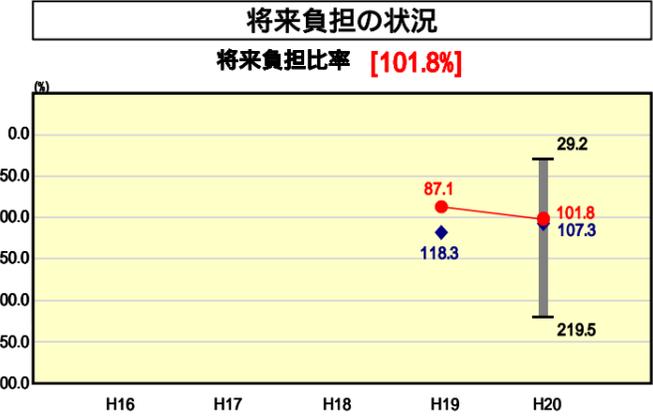
【人口千人あたり職員数】
定員管理の適正度を測る指標として、人口1000人あたりの職員数で比較している。当町は人口1000人あたりの職員数が7.29人、類似団体平均は8.32人と、約1人少ない職員数で行政サービスを行なっていることを示している。当町の人口規模で換算すると、同規模団体と比較して、約20人少ない職員数であることを示している。全国市町村平均、県内市町村平均いずれの数値をも下回っている。これは、御嵩町集中改革プランの実施により、職員数の削減効果が大きく現れている。今後も引き続き、集中改革プランの着実な実施を行い、この水準を維持していきたい。

● 当該団体値
◆ 類似団体内平均値
T 類似団体内の最大値及び最小値

人口	19,215人	(H21.3.31現在)
面積	56.61	km ²
標準財政規模	4,350,658	千円
歳入総額	6,394,925	千円
歳出総額	6,203,640	千円
実質収支	180,446	千円



類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。
平成21年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。
充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。



類似団体内順位 14/35
全国市町村平均 100.9
岐阜県市町村平均 45.6

類似団体内順位 10/35
全国市町村平均 11.8
岐阜県市町村平均 10.7

類似団体内順位 9/35
全国市町村平均 7.46
岐阜県市町村平均 7.92